



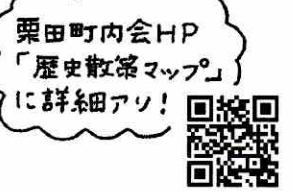
二(発)二(行)二
芹田地区
住民自治協議会

むかし、栗田に大きなお城があった

栗田には、行事や子どもたちの遊び場として日頃から親しまれている「水内惣社日吉大神社」があります。ここにはかつて「栗田城(別名・堀之内城)」という、長野市でも最大規模の一つと言われたお城がありました。鎌倉・戦国時代にかけて約400年間、豪族「栗田氏の居城だ、たそいで、川中島の戦いで武田信玄側についた栗田氏が甲斐(山梨)に移り、その後、子孫が戻ることがないままお城は廃されたとか。神社の拝殿・本殿が



「ながの百景」にも登録されている。神社のお祭りは年間10回。「虫除け祭」「風除け祭」など、昔農業が盛んだ、たことに由来する特徴的なお祭りも。



栗田町内会HP「歴史散歩マップ」に詳細アリ!

栗田区長



倉石隆弥さん(71)

この地域には倉石姓が多く「倉石さん」って呼ぶと数人が返事するもんで、みんな下の名で呼び合っています。区長はひいじいさん、じいさん、親父もやったことがあって私は四代目ですね(笑)

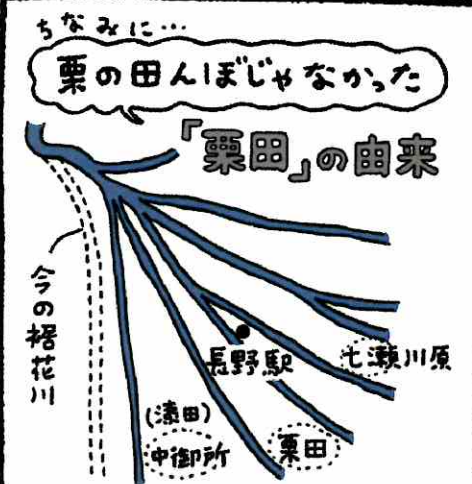
NikonのD700を使用。桜や菜の花、四季を撮るのが好きで、雑誌の表紙を2回飾ったことも。

区事務局長時代に立ち上げに携わった「はつらつ体操」には今も交代で前に立つ

栗田はどんな町? 人口約4800人、約2450世帯が暮らす芹田地区最大の町です。約3割(約1500人)は65才以上の人なんです。高齢者も元氣よく暮らし「高齢者も元氣よく暮らし」の特徴ですね。

登って上の六に入ったり、冬は参道の坂から竹スキーで滑り降りたり。お祭りには100円を握りしめて行って、ピストル(60円)と球(10円)とおやつを買って、一日中遊んでいました。子どもの頃の一番の思い出です。

毎週火曜に大盛況!! はつらつ体操に行ってみよう



「七瀬」の町名はその昔、裾花川が七つの瀬に分かれて流れていた地形に由来すると言われていますが、そのお隣「栗田」は、その瀬によって「えぐられた」地形だったことから「えぐる」が転じて「(え)くりた」になったとか。そんな転じ方で...と思いましたが、長野県下伊那郡阿南町には「上栗田(えぐりだ)」という呼び名の地域が実際にあるそうです。城主・栗田氏は、栗田の地に来たことで村上姓から改名しました。(参考:「栗田城址とくりたのさと」)



神社のキレに彼らあり!! 現在会員22名! 毎月1日・15日に清掃と季節の花を飾り、毎日水やりしている

会長3年目! 雨が降った日は作業せず、お茶を飲んで解散します。8時30分に絶対来なまよとか、そういう縛りは何もない会で、誰が来たいいけないとかもないんですよ。だからもし興味があったら1日か15日に来てみて下さい。あーだこーだ総代とも情報交換しながら草取りとかしてます。

栗田には昭和54年に越してきたから、教える50年近く育成会関連のことに携わっているね(笑)いろいろしてはいるけど、たいしたことにはしてないよ。

作業盛り上げDJ 山口さん

栗田のみっちゃん

高倉健のごとく黙々と背中を強く最年長(92才!)の和田さん

宮澤町子さん